

第 16 回国立国会図書館契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成 28 年 3 月 29 日（火）午後 2 時～午後 3 時 45 分 国立国会図書館総務課第二会議室	
委員長及び委員	委員長 本田 実（城西国際大学経営情報学部教授） 委 員 富山 正次（公認会計士） 委 員 山本 清（東京大学大学院教育学研究科教授）	
審議対象契約期間	平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 2 月 1 日	
指名停止の運用状況	2 件（3 社） ・独占禁止法違反 2 社（平成 27 年 11 月 24 日～平成 28 年 1 月 6 日等） ・建設業法違反 1 社（平成 28 年 1 月 26 日～2 月 25 日）	
抽出事案（件）	5	（備考）事案総数 173 件
競争入札（物品役務）（5 件）		<ul style="list-style-type: none"> ・契約件名：国立国会図書館東京本館における図書館資料の出納等作業 1 式 ・契約相手方：日本通運株式会社 ・契約金額：278,640,000 円 ・契約締結日：平成 27 年 4 月 1 日 ・担当部局：総務部会計課
		<ul style="list-style-type: none"> ・契約件名：本庁舎等建築物の保全 ・契約相手方：アズビル株式会社 ・契約金額：255,960,000 円 ・契約締結日：平成 27 年 4 月 1 日 ・担当部局：総務部会計課
		<ul style="list-style-type: none"> ・契約件名：国立国会図書館関西館建築物等の保全 ・契約相手方：オリックス・ファシリティーズ株式会社 ・契約金額：101,304,000 円 ・契約締結日：平成 27 年 4 月 1 日 ・担当部局：関西館総務課
		<ul style="list-style-type: none"> ・契約件名：仮想化基盤提供及び統合運用作業 ・契約相手方：ネットワンシステムズ株式会社 ・契約金額：1,323,756,000 円 ・契約締結日：平成 27 年 4 月 1 日 ・担当部局：総務部会計課
		<ul style="list-style-type: none"> ・契約件名：国立国会図書館統合システム管理分析支援作業 ・契約相手方：株式会社インターネットイニシアティブ ・契約金額：169,830,000 円 ・契約締結日：平成 27 年 10 月 20 日 ・担当部局：総務部会計課
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告	なし	
抽出委員の選出	山本委員を次回の抽出委員に指定した。	

別紙

意見・質問	回答等
<p>【国立国会図書館東京本館における図書館資料の出納等作業1式】</p> <p>作業量については、出納作業員の熟練度など、作業の効率性も考慮して設定すべきではないか。</p>	<p>入札は、毎年度、新規業者も参加する想定でいる。各応札業者が現行の受託業者と同様に作業に熟練していることを前提として作業量を設定するのは、公平性を欠くと思われる。</p>
<p>【本庁舎等建築物の保全】</p> <p>【国立国会図書館関西館建築物等の保全】</p> <p>保全については、国交省の建築保全業務共通仕様書に基づいているとのことだが、こだわる必要はあるのか。</p>	<p>国の施設は、国民共有の財産であり、末永く維持管理していく観点からも、国交省基準に従う必要がある。ただし、価格の抑制策などの検討は必要と考える。</p>
<p>【仮想化基盤提供及び統合運用作業】</p> <p>入札の結果をみると、応札業者間で価格にそれほど差は無く、技術点で大幅な差が生じている。その根拠は？</p>	<p>仮想化では柔軟に運用できるかどうか重要。そうした観点から、調達支援業者も活用しつつ、提案された機器の性能などもふまえて、当館の評価委員が技術点を最終決定した。</p>
<p>【国立国会図書館統合システム管理分析支援作業】</p> <p>1者入札となっている理由は？</p>	<p>他に応札がなかったのは、図書館として初めての仮想化案件であり、図書館業務に精通していない業者が参加を見送った結果かと考えられる。</p>
<p>【その他】</p> <p>随意契約で落札率が100%であるものについては、前年と同じ内容であるなら価格を下げるよう交渉してもよいのではないか。また、価格が同じであればサービスを向上するよう交渉してもよいのではないか。</p> <p>適正な契約業務を行うためには、会計法令等の遵守だけでなく、自主的にマニュアルなども策定する必要はないか。</p> <p>システム案件では、仕様書に内部設計書も納品物として明記すべき。また、かし担保期間は、当館の支払いが完了した後から1年に設定すべきではないか。</p>	